

でんきの科学館・展示室D「地球とエネルギー」

でんきの科学館は1986年7月、中部地方電気発祥の地に「楽しく科学とふれあう広場」として設立し、本年で開館20周年を迎えた。これを機にリニューアルを行い、これまでの「電気」を中心としていた展示内容を「地球環境、エネルギー問題」へと広げた。

6つの展示室と大画面シアター、科学実験ショーのほか、このたび展示パネルや実験キットを使った「しらべ学習コーナー」を開設。科学やエネルギー、環境についてスタッフと共に考え学んでいく参加型科学館を目指している。

写真の直径6mの半球型スクリーン「アースウォッチャー」は、改装した展示室Dのシンボル展示。宇宙から見た地球の夜景や地球上の植生分布、海色・海面水温分布など現在の地球の状況を確認することができる。

目 次

●愛知県博物館協会平成18年度総会の報告について	2
●平成18年度東海地区博物館連絡協議会	
日本博物館協会東海支部総会の報告について	5
●新規加盟館の紹介	6

愛知県博物館協会

平成18年度総会の報告

愛知県博物館協会の平成18年度総会が6月16日(金)、名古屋市千種区の「ループラ王山」で、参加63館75名の出席のもと盛大に開催されました。概要は以下の通りです。

1. 開会

2. 会長あいさつ

愛知県陶磁資料館 館長 大野 憲博 氏

3. 協会表彰

小野田 雅一 氏 (功労賞)

一宮市博物館長

馬場 高夫 氏 (功労賞)

前新城市長篠城址史跡保存館長

横山 進 氏 (功労賞)

名古屋市東山総合公園事務局

東山植物園指導園芸係主事

横山 良哲 氏 (功労賞)

前新城市鳳来寺山自然科学博物館長



(表彰者挨拶)

4. 新加盟館紹介・あいさつ

南山大学 人類学博物館

5. 議事

議長 大野 憲博 氏(会長)

①平成17年度事業報告及び決算報告について

1 研修会の実施

(1) 愛知県博物館等職員研修会

期 日 平成17年11月16・17日

会 場 16日 愛知芸術文化センター

17日 愛知県美術館・徳川美術館

テーマ 「災害について考える－地震－」

参加者 81名

(2) 部門別研修会

ア 自然科学部門

期 日 平成18年2月17日

会 場 岐阜県各務原市

テーマ 「石器づくり～史上最大の

生物絶滅事件に思いを
はせながら」

参加者 10名

イ 美術部門・歴史部門

期 日 平成18年2月24日 (金)

会 場 愛知芸術文化センター

テーマ 「災害に備える」

参加者 38名

2 東海地区博物館連絡協議会

平成17年度総会への参加

期 日 平成17年7月15日

会 場 横浜情報文化センター

参加者 4名

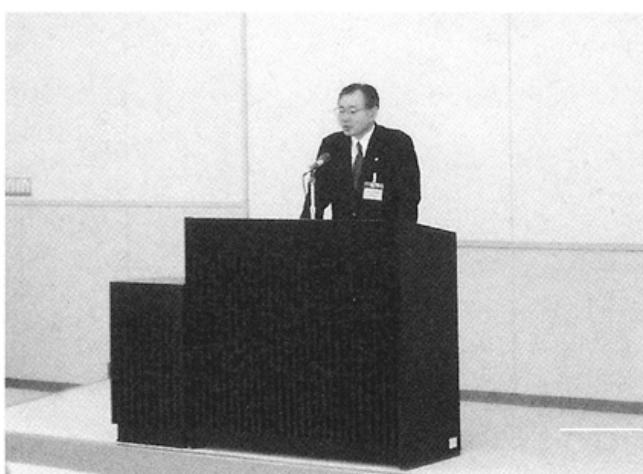
(愛知県博物館協会参加者)

3 第30回東海三県博物館協会

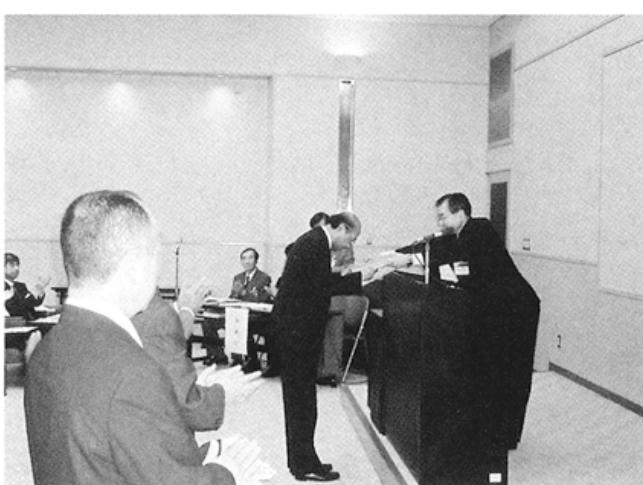
交流研修会の参加

期 日 平成17年11月4日

会 場 名古屋市科学館サイエンスホール



(会長挨拶)



(表彰状贈呈)

- テーマ 「学校と博物館の連携」
 参加者 36名
 (愛知県博物館協会参加者)
- 4 印刷物の作成・配布
 (1) 協会報「愛知の博物館」 2回発行
 (2) 「おでかけガイド」 2回発行
- 5 会議等
 (1) 総 会 1回開催
 (2) 理 事 会 1回開催
 (3) 実行委員会 8回開催
- 6 その他事業
 学校と博物館等の連携について
 (事務局、愛知教育大学)
- 7 平成18年度加盟等
 入 会 1館 退会 5館
- 8 平成17年度決算報告
 資料に基づき事務局より説明、異議なく承認されました。
 ②平成18年度事業計画(案)及び
 予算(案)について
- 1 事 業
 (1) 愛知県博物館等職員研修会
 愛知県教育委員会と共に博物館
 関係施設等に勤務する職員を対象
 とする。
 期 日 平成18年10月19日・20日
 会 場 七宝町七宝焼アートヴィレッジ
 テーマ 「地域と博物館」
- (2) 部門別研修会
 ア 自然科学部門 平成19年2~3月予定
 企画担当 新城市鳳来寺山自然科学博物館
 豊橋市自然史博物館
 イ 歴史民俗部門 平成19年2~3月予定
 企画担当 知多市歴史民俗博物館
 ウ 美術部門 平成19年2~3月予定
 企画担当 稲沢市荻須記念美術館
- (3) 東海地区博物館連絡協議会
 平成18年度総会への参加
 期 日 平成18年7月14日
 会 場 岐阜県現代陶芸博物館
- (4) 第31回東海三県博物館協会
 交流研修会
 期 日 平成18年11月中旬
 会 場 高山市
- (5) 表 彰 愛知県博物館協会表彰規程に基づき、表彰を行う
- (6) 印刷物の編集・発行
- ・協会報「愛知の博物館」 2回発行
 編集担当 熱田神宮宝物館
 でんきの科学館
 ・「おでかけガイド」 2回発行
 編集担当 名古屋市博物館
 岡崎市美術博物館
 (7) 「愛博協ホームページ」
 名古屋市博物館
 企画担当 名古屋市科学館
- 2 会 議
 (1) 総 会 (平成18年6月16日)
 (2) 理 事 会 (平成18年6月16日)
 (3) 実行委員会 (隨 時)
- 3 平成18年度入・退会
 (平成18年度6月16日現在 128館)
 入 会 1館
 南山大学 人類学博物館
 退 会 5館
 豊川市民俗資料館
 新城市設楽原歴史資料館
 新城市長篠城址史跡保存館
 新城市作手歴史民俗資料館
 田原市渥美郡郷土資料館
- 4 平成18年度予算(案)
 事業計画案に基づく予算案を事務局
 より提示、承認された。
- 
- (一山氏 講演)
- ※総会終了後恒例の講演会を実施、今年度は文化庁美術学芸課美術館・歴史博物館室室長補佐 一山 直子 氏による「指定管理者制度と公益法人改革」というテーマでご講演をいただきました。懇親会は愛知県陶磁資料館レストラン「とうじ」にて開催されました。(17:00~18:30)

役員、実行委員、事務局の一部が下記のとおり交替致しました。
今後共、会員各位のご協力の程、よろしくお願ひ致します。

愛知県博物館協会役員名簿（平成18年度）

役職名	館（園）名	代表者名	備考
理事	愛知県陶磁資料館	館長 大野憲博	会長
々	トヨタ博物館	館長 中山直人	副会長
々	愛知県美術館	館長 市川政憲	
々	熱田神宮宝物館	館長 宮田理博	
々	稻沢市荻須記念美術館	館長 石田秀雄	H18.4.1～
々	知多市歴史民俗博物館	館長 千賀康雄	H18.4.1～
	岡崎市美術博物館	館長 芳賀徹	
々	七宝町七宝焼アートヴィレッジ	館長 佐藤茂満	H18.4.1～
々	昭和美術館	館長 柳澤幸輝	
々	豊田市郷土資料館	館長 森下哲行	
々	でんきの科学館	館長 中西正男	
々	豊橋市自然史博物館	館長 柴田博	H18.4.1～
々	名古屋市科学館	館長 柳田博明	H18.4.1～
々	博物館明治村	館長 飯田喜四郎	
々	新城市鳳来寺山自然科学博物館	館長 加藤貞亨	H18.4.1～
監事	徳川美術館	館長 徳川義崇	
々	名古屋市博物館	館長 竹内正	

愛知県博物館協会実行委員名簿（平成18年度）

館（園）名	代表者名	備考
愛知県陶磁資料館	佐藤一信	(会長館)
トヨタ博物館	長谷川壮	(副会長館)
愛知県美術館	深山孝彰	(理事館)
熱田神宮宝物館	佐竹俊郎	(々)
稻沢市荻須記念美術館	日野幸治	(々) H18.4.1～
知多市歴史民俗博物館	石川秀男	(々) H18.4.1～
岡崎市美術博物館	浦野加穂子	(々)
七宝町七宝焼アートヴィレッジ	小林弘昌	(々) H18.4.1～
昭和美術館	普天間公美	(々)
豊田市郷土資料館	杉浦裕幸	(々)
でんきの科学館	寺内泉	(々)
豊橋市自然史博物館	吉川博章	(々) H18.4.1～
名古屋市科学館	鎌田隆行	(々)
博物館明治村	中野裕子	(々)
新城市鳳来寺山自然科学博物館	鈴木隆司	(々) H18.4.1～
徳川美術館	並木昌史	(理事館)
名古屋市博物館	塙本松市	(々)

愛知県博物館協会事務局

事務局長	仲野泰裕	愛知県陶磁資料館 学芸部長
事務局	太田伸	々 庶務課 課長補佐
々	大長智広	々 学芸課 学芸員
々	中西悦子	々 庶務課嘱託

平成18年度

東海地区博物館連絡協議会・日本博物館協会東海支部総会

7月14日(金)岐阜県現代陶芸美術館において、平成18年度東海地区博物館連絡協議会・日本博物館協会東海支部総会が開催された。

参加者内訳：愛知県9館12人 岐阜県26館43人 静岡県8館9人
神奈川県3館3人 山梨県6館8人

協会表彰：一宮市博物館館長 小野田 雅一氏

内藤記念くすり博物館付属薬用植物園アドバイザー 逸見 誠三郎氏

- 議題
- 1 平成18年度理事及び監事の選任について
 - 2 平成17年度事業報告及び決算報告について
 - 3 平成18年度事業計画及び予算案について
 - 4 平成19年度開催県について

以上の議題について審議された。

日本博物館協会 専務理事久保庭信一氏より「博物館の現状と課題について」と題した講演がなされ、近年における博物館の管理運営に関する動向などが報告された。

続いて(社)美濃陶芸協会会长・市之倉さかづき美術館館長加藤幸兵衛氏の講演「やきものと酒道」が行われた。

なお、来年度は静岡県において開催される予定である。



愛知県博物館協会等職員研修会のご案内

平成18年10月19日(木)～20日(金)の両日、愛知県教育委員会・愛知県博物館協会の主催で、「平成18年度愛知県博物館協会等職員研修会」を開催いたします。
たくさんの方々のご参加をお願いします。

新規加盟館の紹介

平成18年度、当会へ新規加盟されました館の概要を紹介いたします。

南山大学人類学博物館

【概要】1949(昭和24)年に南山大学人類学研究所の付属施設として陳列室が設置されたことに始まり、1967(昭和42)年に博物館相当施設となる。1979(昭和54)年に人類学博物館と名称を変え、現在に至る。人類学(文化資源学、考古学、民俗学および民族学を含む)に関する資料の収集、調査、解析、収蔵、管理、保存、展示、公開などを行い、本学の学生、職員および社会の利用に供し、教育・研究に資することを目的とする博物館。マリンガー神父の収集による世界各地の旧石器コレクション、関東・東海地域の考古資料、西北タイ山地民族資料やニューギニアの民族資料、日本の近現代生活資料などが代表的。



概要

1. テーマ 地域と博物館
2. 期日 平成18年10月19日(木)～20日(金)
3. 会場 七宝町七宝焼アートヴィレッジ
〒497-0002
海部郡七宝町大字遠島字十坪119-2
☎052-443-7588

【開館】午前10時～午後4時30分

【入館料】無料

【休館日】日曜日・祝日・大学の事務休日

【所在地】〒466-8673

名古屋市昭和区山里町18

TEL052-832-3111(内線)445

<http://www.nanzan-u.ac.jp/MUSEUM/>

【交通】地下鉄名城線「名古屋大学」駅

1番出口より徒歩約10分

地下鉄名城線「八事日赤」駅より

徒歩約5分

地下鉄鶴舞線「いりなか」駅

1番出口より徒歩約15分

■アクセス



「愛知の博物館」No.84

発行日 平成18年8月31日
編集・発行 愛知県博物館協会

〒489-0965

愛知県瀬戸市南山口町234番地

愛知県陶磁資料館内

TEL<0561>84-7474

FAX<0561>84-4932